

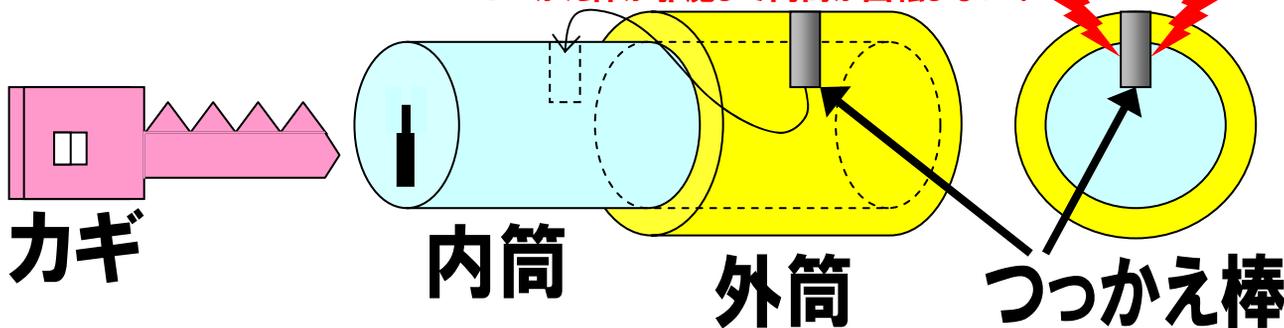
Q:ギザギザのカギとディンプルのカギって、何が違うの？

A:カギの防犯性能は、2つの筒にまたがるつかえ棒次第。

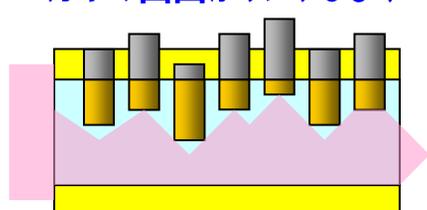
「ウエハ(板)」「ピン(円柱)」「ロッキングバー」の3方式があります。

どんな最新型のシリンダー錠でも、内筒と外筒にまたがる「つかえ棒」を除去することで回転するという基本構造は変わりません。(紀元前2000年のエジプト錠から続く伝統的な手法です)

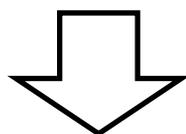
つかえ棒が邪魔して内筒が回転しない！



この「つかえ棒」の長短とカギの凸凹がリンクします



1列に5~7本のつかえ棒が入っています

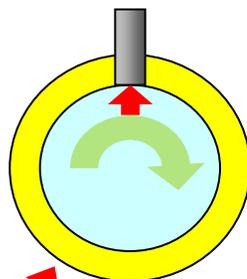


その列の数により

ギザギザのカギ

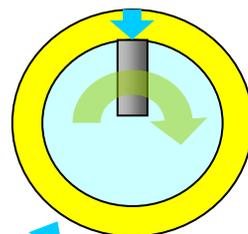
ディンプルのカギ

主にピン方式



つかえ棒を外筒側に出す方式

主にウエハ方式とロッキングバー方式



つかえ棒を内筒に入れる方式

1列タイプ
5~7本
昔ながらのカギ

2列タイプ
8~16本
廉価版ディンプル

3列タイプ
12~24本
GOALなど

4列タイプ
16~21本
KABAstar

5列タイプ
26本
KABAstar Neo

6列タイプ
29本
KABA Orion29

この「つかえ棒」(業界用語でダンブラーと言います)の数が多ければ、カギ開け(ピッキング)が難しくなるのです